


 公明党 **田畑たき子** 
がん対策とその後のケア 17

問がんの治療に伴う副作用により、社会参加に不安を抱えるがん患者に対して、がん患者用ウィッグ等の購入費用に対する補助について市の考えを伺う。

答保健医療部長 がん患者医療用ウィッグ等の購入費用の補助については、実施する自治体が増えつつあると認識している。現在、市では、購入費用の補助はないが、治療と社会参加の両立を支援し、療養生活の向上を図るため、他の自治体と共に、全国的に等しく補助が受けられるような制度の創設について、国に要望しているところである。今後も国の動向を注視するとともに、近隣市の状況等を参考に調査研究していく。



📌がん対策とその後のケア 📌終活支援

 川越志政会 **倉嶋真史** 
ケアラー支援の今後 19

問川越市においてもケアラー支援条例を制定すべきではないか？

答福祉部長 埼玉県ケアラー支援条例には、県の責務の他、県民や事業者、関係機関の役割、推進計画の策定や主要な施策が明記されている。この条例を踏まえ、ケアラーがより身近に相談や支援を受けられるよう、庁内関係課と情報共有し、連携を図りながらケアラー支援について取り組んでいる。そのため、市独自の条例制定は想定していないが、埼玉県ケアラー支援計画が今年度見直しを迎えており、これに伴う県の動向を注視するとともに、条例制定における調査・研究をしていく。



📌ケアラー支援の今後

 無所属 **伊藤正子** 
市民生活を保障する計画を 21

問まだ余力のある今、将来を考えて、どのようなまちづくりの観点で都市計画マスタープランを策定するのか。

答宮本副市長 川越市都市計画マスタープランは、長期的なまちづくりの方向性を示す根幹となるもので、産業構造や地域課題の変化に対応した土地利用や都市構造の在り方などについて打ち出していく必要がある。将来にわたって活力ある地域社会を持続させていくため、行政主導だけでなく、住民の理解と参加の下、地域の実情に応じて柔軟にまちづくりが行われる環境づくりも併せて行うことが重要になると考える。

📌都市計画マスタープラン 📌自殺対策 その4
 📌学校の諸課題 6 不登校


 無所属 **小林 薫** 
裁判で敗訴した市長！ 18

問裁判で敗訴した川合市長。市長のわいせつ行為について女性の言っていることは作り話だとは言えない、とした東京高裁の判決文について再度尋ねたい。

答市長 裁判の件は個人的なことなので、答弁を差し控える。





📌ハラスメント防止 📌市民の日

 参政党 **加藤みなこ** 
魅力ある子育て環境に 20

問子どもたちが伸び伸びと遊べる公園が少ないが、多くの子どもが利用するような魅力ある公園造りについてどのように考えているか伺いたい。

答都市計画部長 子どもたちにとって屋外で遊ぶことは健やかな成長に欠かせないものであり、魅力ある公園の整備を通じて子育て世代に選ばれるまちづくりを進めることは地域のにぎわいと活力の創出にも寄与すると考える。この認識の下、社会経済状況も鑑み、(仮称)新宿町1丁目広場やなぐわし公園などの整備を着実に進めるとともに、市民ニーズも踏まえ既存公園の改修等も含め、魅力ある公園造りに取り組んでいきたいと考える。

📌魅力ある子育て環境に

 公明党 **桐野 忠** 
認知症予防で補聴器活用を 22

問難聴が長期化すると認知機能低下につながるため補聴器活用は認知症予防に有効と考えるが、補聴器の購入助成に対する考えを聞きたい。

答栗原副市長 補聴器は、認知症予防の一助になるものと考えている。中核市市長会の動向も注視しつつ、本市における実施について、具体的な検討を進めていきたいと考えている。



📌認知症施策の充実